

基礎医学委員会 形態・細胞生物医科学分科会（第 25 期・第 1 回）議事要旨

日時：令和 3 年 2 月 22 日（月） 13：00－14：00

場所：オンライン会議

出席者：岡部、河田、小路、後藤、澤本、高橋、内匠、武川、仲嶋、西、萩原、南、望月、渡辺（欠席者：門松、中村、米田）

議題

（1）委員長の選出

資料 1 に基づき出席の委員が自己紹介を行った後、互選により推薦のあった渡辺雅彦を委員長に選出した。

（2）副委員長、幹事の選出

委員長の推薦により、仲嶋一範を副委員長、澤本和延を幹事に選出した。

（3）前回議事録要旨の確認

資料 2 に基づき、令和元年 10 月 22 日開催の基礎医学委員会 形態・細胞生物医科学分科会（第 24 期・第 2 回）の議事録を確認した。

（4）特任連携会員推薦の承認

資料 3－1，3－2 に基づき、順天堂大学大学院医学研究科特任教授の内山安男氏を、本分科会に参画する特任連携会員に推薦することを承認した。

（5）第 25 期の分科会活動について

今期の本分科会の活動方針について議論した。その結果、高校生や高校理科教員を対象として生命科学の楽しさを伝える形態科学シンポジウムを、今期も継続して行うことを確認した。また、分科会をオンラインで開催し、シンポジウムを分科会と切り離して開催する方式も、必要に応じて取り入れることとした。

（6）第 12 回形態科学シンポジウムの開催について

基礎生物学委員会細胞生物学分科会と合同で、これまで東京大学（2007 年、2014 年）、京都大学（2008 年、2013 年）、九州大学（2009 年、2015 年）、北海道大学（2010 年、2019 年）、大阪大学（2011 年、2016 年）、において形態科学シンポジウムを開催してきた。仲嶋委員から、昨年慶應義塾大学を開催場所として準備を進めていた第 12 回形態科学シンポジウム（資料 4）が、Covid-19 の感染拡大を受け延期となった経緯が紹介された。今後も、仲嶋委員を世話人として第 25 期において形態科学シンポジウムを開催することが承認され

た。開催時期や開催方法については、国内の感染状況や講演者の予定および高等学校の行事等も考慮して検討していくこととなった。

また、幹事会からの分科会活動等についてのお願い（資料5）や他の分科会のシンポジウム開催予定（資料6）が紹介され、学術会議主催のシンポジウムとしてふさわしい企画としていくことを確認した。

（7）その他

Covid-19 感染症やワクチン等の感染症対策に関わる学術的知見や基本的な考え方を国民に周知し理解を深めるための活動を、学術会議第2部が中心となっていくべきという意見が、複数の委員より述べられた。